

外部人材の募集要項
(自治体DX推進のための外部人材確保支援)

1 目的

自治体DX推進のための外部人材スキル標準※（以下「スキル標準」という。）に基づき、一定のスキルや経験を有する民間等の外部人材を公募し、選定した民間等の人材が自治体において活躍できるよう、自治体の業務や情報システム等について研修を実施した上で、研修受講まで修了した者に関する情報を取りまとめ、「外部人材リスト」として自治体に情報提供をすることとするものです。

今般、当該研修を受講した者として自治体に情報提供されることを希望する者を広く民間等から募集します。

※ 自治体DX推進のための外部人材スキル標準

https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/top/local_support/ict/index.html#skill

2 募集要項

(1) 募集対象

スキル標準の主にカテゴリー1「プロデューサー」の他、カテゴリー2「プロジェクトマネージャー」又はカテゴリー3「サービスデザイナー」に該当し、自治体での勤務に関心のある人材。

(2) 応募者の要件

次に掲げる事項のいずれにも該当する者とします。

- ・ 地方公務員法第 16 条に規定する欠格条件に該当しない方
- ・ 自治体への情報提供について同意いただける方

3 応募方法

(1) 提出書類

提出書類	記載要領	様式
履歴書	<ul style="list-style-type: none"> ■ 履歴書に必要事項を記入の上、6か月以内に撮影したカラー写真を添付し、左上余白に「令和5年度 研修受講希望」と明記してください。 ■ 日中連絡が取れる連絡先（電話番号、メールアドレス等）を明記してください。 	自由様式
職務経歴書	<ul style="list-style-type: none"> ■ これまでの職歴を主な担当業務とともに時系列順で記入してください。 	自由様式
自己評価シート	<ul style="list-style-type: none"> ■ スキル標準の各要件に基づき、応募者の経歴等を記載してください。 	様式1
ポートフォリオ	<ul style="list-style-type: none"> ■ No. 3「サービスデザイナー」で応募される方は提出をお願い致します。 	自由様式

(2) 募集期間

令和5年11月29日(水) ~ 令和5年12月28日(木)

(3) 提出方法

以下の電子メールアドレスあてに、提出書類一式を送付してください。

<fri-dx-jinzai at dl.jp.fujitsu.com>

《電子メール送付時の留意事項》

- 提出の際は、「a t」を「@」に直してください。
- 件名は、「応募者名【外部人材応募】」としてください。
- 提出先は補助事業者（株式会社富士通総研）になります。

なお、応募は、電子メールでの受付に限ります。提出書類の持参・郵送はご遠慮ください。

追って、応募の電子メールを確認後、5営業日以内に送信元メールアドレスに確認メールを送信します。

【その他問い合わせ窓口】

株式会社富士通総研

担当：山上、富岡、早日

Email: fri-dx-jinzai at dl.jp.fujitsu.com

4 応募者の選定方法等

(1) 応募者の選定方法

応募者は、形式審査（一次選考）、有識者による評価（二次選考）、有識者による面接（三次選考（サービスデザイナーを除く。））を経て選定されます。

プロセス	内容	備考
一次選考	<ul style="list-style-type: none">➤ 提出書類に基づき、総務省（補助事業者：株式会社富士通総研）が記載事項の形式確認、スキル標準への適合性等、形式的な書類審査を行います。➤ 選考結果は電子メールで通知します。	選考人数や選考方法は応募状況・選考状況により変動する可能性があります。
二次選考	<ul style="list-style-type: none">➤ 提出書類及び一次選考の結果に基づき、自治体での外部人材としての勤務経験者、スキル標準に相当する学識経験者等の有識者が書類で応募者の評価を行い、合格者を選定します。➤ 選考結果は電子メールで通知します。	
三次選考	<ul style="list-style-type: none">➤ 提出書類、一次選考及び二次選考の結果に基づき、自治体での外部人材としての勤務経験者、スキル標準に相当する学識経験者等の有識者が応募者の評価を面接で行い、合格者を選定します。➤ 面接日は二次選考合格者に別途ご連絡します。	

合格者は、研修修了後、総務省の外部人材リストに登録します。登録結果は電子メールで通

知します。

(2) 選定・研修のスケジュール

日時	プロセス	備考
令和5年11月～令和6年2月	応募者の選定（一次選考・二次選考・三次選考）	応募状況・選考状況により、スケジュールは前後する可能性があります。
令和6年2月中旬	合格者の決定	
令和6年2月下旬～3月	合格者に対する研修の実施	

(3) 研修の概要

主催	総務省（補助事業者）
目的	自治体での勤務経験のない外部人材が、自治体の組織、業務、情報システム、自治体DX推進に係る国の施策動向等に関する基礎的な知識を習得すること。
実施形態	オンライン配信（汎用ツールの使用を想定）
回数	8回（1回あたり60分を想定）
費用	無料
カリキュラム（案）	(1) 自治体の組織と業務 (2) 自治体の情報システムとセキュリティ (3) マイナンバー制度と個人情報保護 (4) 自治体DXの政策動向
その他	修了後「修了証」の交付を想定

5 留意事項

- 応募者に対しては、総務省（補助事業者）より、提出書類に関する事務連絡や記載内容に関する問合せを行う場合があります。
- 応募のための通信料等一切の費用は、応募者の負担とします。
- 合格者の選定に関するお問合せには、一切お答えできませんのであらかじめ御了承ください。
- 合格者の選定にあたり、応募内容に虚偽があった場合には、選定の取り消し等を行う場合があります。
- 暴力団、暴力団員、その他これに準ずる者（以下「反社会的勢力等」という。）、又は資金提供その他を通じて反社会的勢力等の維持、運営、経営に協力もしくは関与する等、反社会的勢力等との何らかの交流、関与を行っているとは総務省が判断した方の応募はお断りいたします。

(4) 開示等について

ご本人からの求めにより、保有する開示対象個人情報の利用目的の通知、開示、訂正、削除、利用停止、消去及び第三者への提供の停止(「開示等」という。)に応じます。

以 上